

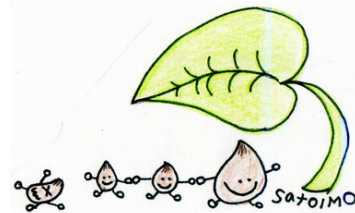
うちのともくん ⑥ まめちん作



余剰のともくんでした!!

不定期連載 「うちのともくん」

作者「まめちん」さんの自己紹介。『長男4歳、次男2歳のママ。やんちゃ坊主の子育て奮闘中。次男はダウン症で寝屋川の療育園へ母子通園してます。趣味は手芸や粘土…ですが、今はなかなか自分の時間が取れず、お預け状態です』



◆ 不定期連載 「うちのともくん」 ⑥♪

◆ [作家・鶴島緋沙子の『もぐらの目』24] 「姉の死」♪

◆ 寄稿 「歩く生活圏がケアのベース」♪

◆ サークル紹介 「ひらかた三線愛好会」♪

◆ 団体紹介 「みんなの里」♪

◆ [連載エッセイ かおりのひとりごと] 「恥じないよう」♪

◆ J R 一筆書き、訂正

◆ イベント紹介 ◆ 編集局より/LIP配布場所/会計報告

「LIP編集局」 <http://www.love-dugong.net/lip/>

連絡先

メールアドレス: lip@love-dugong.net

TEL: 070-5653-6913 (18時以降) FAX: 020-4665-8668

郵便振替口座 00920-8-120259 (LIP編集局)



「もぐらの目」 二十四
姉の死

鶴島緋沙子

玉水木の朱色が、冬枯れの中であってもきれいに。行くのだったら案内するよと、いつも私の山歩き道案内を買って下さっている西野さんの言葉で、気温氷点下に近い一月末のある朝、二人で出かけた。

幸い私達の住む住宅地は、京都府と奈良県に接した、大阪府枚方市の郊外、全国里山百選にも選ばれている穂谷地区で、山歩きには持つて来いの立地である。年の初めから曇天の多い日が続いていたので、雪などちらつくかと思っていたが、小さな峠を越した時、ほらあそこ！と指差された方を見ると、折から、うす水色が覗いた冬空をバツクに、おびただしい赤い実をつけた三本の大きな玉水木が天を突いていた。枯れきった極寒の風景の中に、この実だけが命とでも言うように、鮮やかな存在感を示している。

あ！私は思わず声を出した。折りから木の周

鶴島緋沙子さんは、山田洋次監督の映画「学校Ⅲ」の原作となった「トミーの夕陽」や、「私の中の瀬戸内寂聴」(いずれも、つげ書房新社刊)などの作品で知られる枚方市在住の作家ですが、「自閉症」の息子さんの母親であり、「枚方自閉症児(者)親の会」の代表です。「もぐらの目」は、隔月連載の予定。これまでの連載をまとめた著書「もぐらの目」が、つげ書房新社から刊行されています。

URL : <http://zz.tc/tommy>

りの空が、うつすらとピンク色に染まり、それをバックに、つい半月ほど前に亡くなった姉の、子供の頃からあった大きなえくぼをそのままに、微笑んでいる顔が浮かんだからだ。

訃報は、二日の早朝、姪からの電話で知らされた。

元旦の祝い膳も済み、長男一家共々近くの甘南備神社に初詣に出かけ、今年も家族が健康に過ごせるように、永年リユウマチに悩まされている姉の快復も併せて祈り、一泊した長男夫婦が帰宅するという矢先の電話だった。

それより前、十二月の末に脳梗塞で姉が倒れたという報せに駆けつけた時は、意識もあり、しばらくは大丈夫ということだったので、突然の電話に、まさかの思いで、帰り支度をしていた長男の車で病院にとんだ。しかし、すでに臨終の時を終えたあどだった。

大晦日から来ていた姪の家族、東京から帰っていた甥一家と、付きっ切りで姉の看病にあたっていた義兄に囲まれた死だったのがせめてものことと言えようか。

戦時中に、女学校時代を過ごし、学徒動員で満足の勉強が出来なかった分を取り戻そうとするかのように、戦後は銀行に勤めながら、英語教室や文学センタールに通っていた姉の姿が目につく。六つ違いの二人しかいない姉妹なので、私にとっては、祖母、両親と共に、私を甘えさせてくれる身近な存在だった。

甥である私の「自閉症」の



次男へのさりげない優しさが、毎月一度、おばちゃん宅へ彼の足を運ばせ、お昼を共にし、挙句にお小遣いも貰って帰ってくるという彼の、楽しみに結びついてきた。

義兄が、亭主閑白だったので、もう少し自己主張をすればいいのにと何度思ったことが。私の我侭勝手な性格といつも比較され、賢兄愚弟の図、そのままであった。その姉が永年短歌の会に入り、歌を詠んでいることは聞いていた。半年ほど前に姪夫婦がその中から五百首を選び、手作りの冊子にして配ってくれて、それも手元にあった。

生前は本棚の隅に置きっ放しにしていたその歌集を、私は、初めて手にとった。

そこには、日頃、穏やかで、おとなしい人を通っていた姉の、どこに潜んでいたかと思える感情の迸りや、主張があった。妹の偏見と独断選で次の三首の「笑読」を。

賑やかを 好める人はしらざらむ

子育ての 華の時代を生きている

殺さるも 殺すも人の子 夏の夜の

夢にはあらず 親は哀しも



(筆者よりお知らせ) 今年は「大阪府高齢者大学校」の「エッセイ創作教室」の講師を7月～来年3月まで毎週木曜日務めます。お申し込みは、NPO法人 大阪府高齢者大学校まで。TEL 06-6360-4400 FAX 06-6360-4500

統計を見て驚きました。

最近の19年間(S63~H19)で、市内の小売商店が半分近く減っていたのです。ショッキングな数字です。地元の個人商店が減るのは「時代の流れだ」という考えもありますが、それだけでは済まない複雑な問題もはらんでいます。

使いにくいものを大型店で勧められて買うと、そのあとがとても困る。またお米や調味料などは、自分で運ぶのが大変。酒屋さんは無料で配達してあげるし、話し相手にもなっています。高齢者にとって「ちゃんと会話がでる店」は心身ともに大切な存在です。

「個人商店は高い」「品数が少ない」「競争をすべき

「歩く生活圏」がケアのベース

「高齢化と地元商店の関係」は実はとても深いのです。

日本の人口は減少傾向に入っています。枚方市の人口はストップ状況ですが(だんだん減っていく)、実は高齢化率がものすごい。わずか9年間(H14~23)のあいだに、65才以上が159%に増加(現役世代91%に減少)。この傾向は今後も強まり、枚方はまさに「高齢者のまち」です。

また、枚方の全世帯の約4分の1が二人暮らし、4分の1が一人暮らしです。なんと世帯の半分以上が2人以下。高齢者の孤独化も進行中です。

高齢者にとって、医院や、食品・日用雑貨などの生活必需品のお店が近くにあるととても助かる。

でも「買物難民」「交通難民」という言葉が流行るように、車社会化、郊外化、そして不況が重なって近くにお店がなくなり、買物が不便になっています。市内各地にあった中小スーパーもいつの間にか消えています。

ここで知人のお惣菜屋さんの話を。

一人暮らしのおばあちゃんがときどき買物に来ます。おばあちゃんはこの店で会話しないと、1日中だれとも会話できないそうです。コンビニなどのチェーン店ではパート・バイトが多く、話し相手になってもらえません。店主さんは、おばあちゃんがしばらく来ないと気がかり。人間関係ができています。でもそのお惣菜屋さんも、結局閉店されました…。

ほかの業種(電気店、酒屋)でも同じような話を聞きます。高齢者は電気製品の使い方が苦手。安いけど

だ」という気持ちもわかりますが、世の中はもう少し複雑だし、いろんな状況の人がいます。

一見なんの取り得もなさそうな個人商店には、高齢者や地域のケアを無償でする機能があります。また家の近くに生活必需品の店があると、高齢者にとっては健康上も交通費などの面からありがたいでしょう(収入が少ないと交通費はバカになりません)。

なにより、自分で歩いて行って買物をする楽しみがあり、店主と会話し、人とのつながりが生まれる商店の機能はかけがえがないと思います。

介護や医療だけが高齢者の「ケア」でなく、高齢者が自分でふつうに生活できるまちを、「ケア」の基本と考えたいのです。

✎ 樺井良祐(フリーペーパー編集者・写真家)
フリーペーパー毬

<http://plaza.rakuten.co.jp/fpmari>

うちの近所の駅前には、小さなスーパーと昔ながらのよろず屋的なパン屋さんだけがありました。そこに、コンビニが誕生。店主さんがいい人で、立地もよく大繁盛。あおりを受けて、小さなスーパーは閉鎖され、生鮮食料品をそこで買っていた付近の年配の人たちは大弱り。それでも車椅子のおじいさんがコンビニで買い物がてらレジのおばちゃんと話したり、「コンビニでも、コミュニティーができるんやな」と感心していたのですが……。やがてよりよい立地を求めて、コンビニは移転・閉鎖。駅前は一転、真っ暗になっちゃいました。

パン屋さんがふんばってくれてよかったです。夜も9時まで開けていて、ノートや祝儀袋なんかもそこで買っちゃいます。住居と店舗が一体の家族経営だからできるのでしょうか。「地元力」で助かりました。 とよたか(LIP編集局)

三線（サンシン）とは、三味線の元になった沖縄の楽器です。三味線より一回り小さく、構造も微妙に違い、胴にはニシキヘビの皮が張られています。

琉球王朝時代には宮廷楽器として発展し、士族の魂・教養の証として扱われ、床の間には刀ではなく三線が飾られました。そして王朝崩壊後は、民衆の喜怒哀楽を紡ぐ暮らしに欠くことのできない楽器となりました。

いわば沖縄の平和を愛する心の象徴でもあります。

さて、枚方でそんな沖縄の心を分かち合おうと活動している、私たちの三線サークルをご紹介しますよう。

ひらかた三線愛好会

初心者でも経験者でも、大人でも子どもでも、自分のスタイルで参加できます

=== 主な活動場所／日時 ===

＊「サプリ村野ひらかたNPOセンター（一休クラブ）」で、毎月第3土曜日 13:00～15:30（4月から休館のため、場所と日時は変更になります。）

＊「沖縄料理の店かりゆし」（茄子作）で、毎週日曜日 14:00～16:30

この2つの会を「ひらかた三線愛好会」と総称しており、お互い出入り自由で都合の良い方どちらでも参加できます。

流派/会派に関係なく、初心者でも経験者でも、大人でも子どもでも、自分のスタイルで参加できます。三線教室などへの所属の有無も問いません。



かりゆし練習場



ひらかたエイサーまつり

仲間は、小学生から年配の方まで男女20人ほどで、いわゆる師匠・先生は、いません。お互い学びあう場、仲間づくりの場です。

初心者はキッカケづくり、経験者は初心者に助言することで、お互いに学び合いながら楽しんでいます。

す。ご希望があれば、本格的に習う場（諸流派/会派、研究所/教室）等のご紹介もできます。

連携している会との舞台発表の機会もあります。

＊琉球舞踊「一休クラブ」地謡（伴奏）

＊子どもエイサー「氷室アシビナー」「平野キジムナー」地謡

昨年10月には、「ひらかたエイサーまつり」に、今年2月には「交野天野が原星友クラブ～沖縄民謡の集い」に出演したりもしました。

見学大歓迎！…三線をお持ちでない方には、無料でお貸しします。費用は、参加形態によりませんが、月千円程度です。

三線に興味はあるけどキッカケがない、家では練習が難しいなどお悩みの方、気軽にお問合せください。

文/コンゴウ（ひらかた三線愛好会）

詳細は、ブログ「ひらかた三線愛好会」
<http://hirakata34aikoukai.ti-da.net/>
 お問い合わせは、コンゴウ宛お気軽に！
kongou2002@gmail.com



2012. 4. 1. (日)

ちいさい『

ほいくえん

みんなの里

』が
OPENします!

SATOIMO

子どもを真ん中にし、共に育ち合い、つながり合って

明るく元気なコミュニティを作っていきましょう!

保育の現場で 様々な親子と出会ってきました。その中で 地域の親子が地域の中で安心して
伸び伸びと育ちあう環境が 難しくなっている 現状を感じていました。

子どもが子どもらしく、大人も自分らしく、私でよければ そんな居場所を作りたい...

なんて気持ちで始めた ちいさい 保育園作り。そして一人また一人と同じ想いの仲間と出会い、

みんなの気持ちをひとつにしたら、なんとか 最初の第一歩 踏み出すことができました。

1人1人の心の中の ほんの少しの優しさを、声に出して、手を だし、そして 一歩また一歩と
歩いていきたいと思ひます。(代表:梅原 知子)



私の住んでいる町でどんなところ?

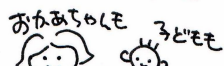
子育てのヒントを教えてください!

親も子どもも安心して遊べる場所が
あればなあ~

子育て ひろば (親子のあそび場)

月~金 10:00 ~ 17:00

年会費 500円



友達と一緒に遊んでほしい。

子どもも私も ちゃんと自立。

年齢別

里っ子くらぶ

予約制



親も子どもも各々の

時間を大切にしたい。

そんな時 安心して預けられる
場所がほしい!月本型保育 月~金
7:00 ~ 20:00一時あずかり 月~土
7:00 ~ 20:00

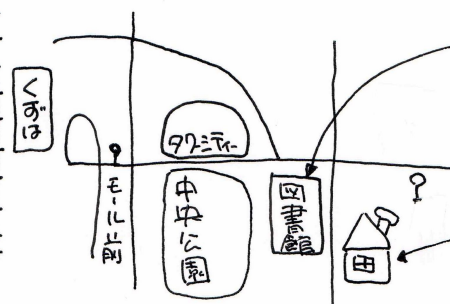
夜間保育 20:00 ~ 翌7:00

学童保育 上記時間内

京都

京阪電車

大阪



楠葉中央

図書館

中央公園

図書館

くすは生涯学習センターにて、本アソビイベントを開催します

・3月16日(金) 10:00~11:30 人形劇

(おみやげ付!)

・4月1日(日) 10:30~14:30

記念イベント and 内覧会!!

<問合せ> 072.866.3904 (梅原)
(19:00PM ~)

072.850.4992 (田辺)

※共に3月末まで!

〒573-1118
枚方市楠葉並木2丁目28-44/1 ~ 連絡先が
変わります

かおりのひとりごと かおりのひとりごと

<http://kaori-essay.seesaa.net/>

野添かおり 枚方市在住。神経難病脊髄小脳変性症(の疑い)により、17歳の頃より車椅子生活。独自の感性によるたとえ言葉を紡ぎ、鋭いながらも柔らかさをもって斬り込むことを目指す。世の中を。そして自分自身を。

「恥じないよう」

動物は命を食べて生きている。つまり命を背負って生きている。植物も命。だからどんなに草食であろうと、命を背負っていることに変わりはない。

年を重ねるほどその量は増す。過去が消えることはないのだから。

だから自分の命を粗末にすること、それすなわち背負っている命を粗末にすること。背負われている命を無視して。今までを捨てて。

誰も見てくれないって、違うよ。これまで背負われてきた命が血となり肉となり、私たちはいつも内側から見られている。見張られている。

自分を背負っている人がどのように生きていくか。無駄にされようとはしていないか。裏切られようとはしていないか。

恥じたくはない。がっかりされたくはない。これまで背負われてきてくれた命に。良かったと思われていたい。胸を張っていられるようにしたい。自分に背負われていることを。

たとえ辛かろうが忙しかろうが、背負われている命には関係のないことさ。

JR一筆書き 《訂正》

本紙 2011 年 1 月号で紹介した JR 一筆書きですが、ある日、ガイドヘルパーとして、利用者の方と旅をしていて、駅員さんに止められ、差額を支払いました。

「藤阪～尼崎（学研都市線及び東西線）～篠山口～谷川～西脇市～加古川～草津（東海道本線）～柘植～加茂～木津～長尾」

このルートでは、尼崎を 2 度通ることになるそうです（東西線・東海道本線）。路線が違うから OK かと思っていたのですが、不可でした。

今までに行かれた方も居られたと思います。遅ればせながら訂正いたします。大変申し訳ありませんでした。

尼崎から東方向では不可ですが、西方向からは可です。

例) 立花～加古川～西脇市～谷川～篠山口～尼崎
※尼崎がネックになりますが、景色は良かったです。他にも方法があれば教えていただきたいと思います。宜しくお願いします。(LIP 松瀬)

LIP縮刷版
2010

LIP縮刷版
2011

編集局

LIP編集局

『LIP縮刷版 2010』

『LIP縮刷版 2011』

販売中です♪ 1 年間の LIP がフルカラーの冊子になって読めます。

A5 サイズ手製本冊子 1 冊 1000 円

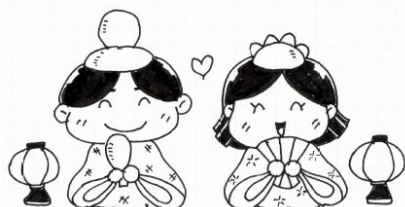
※電子書籍版 (PDF) も作成しました。お問合せください。

LIP編集局 lip@love-dugong.net

イベント・サークル・ボランティア情報

子どもが危ない! どうする教育(条例)・原発
橋下さん・松井さんへひとことトーク

- ◆日時 3月10日(土) 13:30~16:30
 ◆枚方市民会館2F第6集会室
 (連絡先: 090-5900-0783山田)
 保護者・教員からの疑問・問題提起を受けて、参加者が言いたいことを語り合える場をつくりたいと思います。



音楽でリフレッシュ!

～思いっきり声を出して歌ってみませんか!～

- 日時: 3月8日(木) 14:00~
 場所: サンプラザ生涯学習市民センター 5階視聴覚室
 日時: 3月24日(土) 14:00~
 場所: サンプラザ生涯学習市民センター 5階視聴覚室
 参加費: 500円(初回無料)
 申し込み・問合せ先 音楽でリフレッシュ! 担当: 中嶋
 TEL: 072-840-5493

社会起業家カフェ

第2回「ニーズに応えて事業拡大」

「社会を変える」を仕事にしている若き社会起業家をお招きします。ゲストが今までたどってきた道のりは、これからスタートをきる皆さんの道標となることでしょう。それぞれに持つ悩みをゲストにぶつけてみませんか?

- 日時: 3/10(土) 14:00~16:00
 場所: ひらかたNPOセンター
 参加費: 500円
 ゲスト: 河内 崇典さん (特活) み・らいず代表
 学生の頃から、ガイドヘルパーをはじめ、24歳でNPO法人『み・らいず』を立ち上げ、10年余り。「人のために何かしたい」という人と、「人の支援が必要」という人のそれぞれの思いをつなげることを目指し、大阪市や堺市を拠点に、障害のある人、発達障害や不登校や引きこもりの子どもたち、高齢者への支援を行っている。震災以降東日本と大阪を行ったり来たりしている。

さよなら原発 3.11関西1万人行動
2012年3月11日(日) 中之島一帯

午前 特別企画

- ★「原発事故が奪ったもの」 長谷川健一さん(飯館村・酪農家 伊達市へ避難中)
 ★「原発銀座の若狭から」 松下照幸さん(美浜町・森と暮らすどんぐり倶楽部代表)
 中之島公会堂大ホール
 開場10:30 開演11:00~12:15 参加費500円

午後 集会とデモ

- ★公会堂大ホール
 ★女神像前エリア
 ★剣先公園エリア
 くわしくはこちらで <http://311.zz.tc/>

問合せ先 ストップ・ザ・「もんじゅ」事務局
 TEL072-843-1904 FAX072-843-6807



社団法人アジア協会アジア友の会

第26回枚方ぞうすいの会 ラオスを訪ねて
JAFS枚方の寄贈井戸と村訪問の旅

- 日時: 3月11日(日) 14:30~16:30
 会場: 津田生涯学習市民センター 3F料理室
 スピーカー: 船戸康夫(JAFS枚方地区世話人)

2012年1/20~27、当会から寄贈の井戸の建設現場に立ち会うためにラオスを訪ねて、その作業を手伝い、村の方・子供たちと交流をしてきました。
 首都ビエンチャンや、古都ルアンパバーンも訪ねて、きらびやかな寺院、仏教の心が息づく古い歴史、メコン川からの豊かな恵み、新しい国作りの意気込みにも触れてきました。

- 参加費: 700円 会員・学生500円
 (ぞうすい代と井戸建設資金に充てられます)
 定員: 25名
 お問い合わせ申込み先: 吉田 Tel & fax 072-859-3004
 船戸 072-859-2306
 ※準備の都合上3/9までに申込みをお願いいたします。

みんなでつくる広場「ちょこっと」イベント情報

- ★脳トレ {200円} 3月3日(土) 10時から12時
 ★アコーディオンライブ {300円}
 3月4日(日) 13時半~
 場所: 楠葉野田区公民館
 ★絵手紙入門 {200円} 3月17日(土) 13時半~
 ★ちょこっとバザー3月18日(日) 12時~14時
 ★遊びの広場 {小学生100円}
 3月20日(祝) 30日(金) 13時~15時
 ペープサート(紙人形劇)
 ★はぎ絵入門 {200円} 3月21日(水) 13時半~
 ★みんなで歌おう {100円} 3月25日(日) 13時半~
 ★誕生会 {300円ケーキ・コーヒー付}
 3月25日(日) 15時~
 ★五行歌入門 {100円} 3月28日(水) 13時半~

詳細はホームページ
www.justmystage.com/home/tyokotto/
 お問い合わせ・お申し込みは080-3916-9147(山本)

LIPは、次の場所に置かせていただいています。

枚方市

- ★ 各生涯学習市民センター・図書館・メセナひらかた 3Fウィル・ひらかたNPOセンター
- ★ 枚方市ボランティアセンター [ラポールひらかた内 072-841-0181]
- ★ 北河内ボランティアセンター [磯島茶屋町20-1-101 072-848-4166]
- ★ 子ども家庭支援センター ファミリーサポートひらかた [招提南町2-50-1 072-850-4400]
- ★ コミュニティカフェ ラテール [西禁野1-3-27 禁野バス停前 072-848-0418]
- ★ NPO法人 りあん [長尾元町6-39-15 lilian@kcat.zaq.ne.jp]
- ★ 婦人洋品店 シャルム [南楠葉1丁目2-16 ぐずは公民館向かい 072-850-1362]
- ★ 喫茶 Dik Dik [岡本町8-17 072-846-5377]
- ★ たこやき・おこのみ けんちゃん [大峰南町7-1スーパーワカバ内 072-859-4155]
- ★ 街かどデザインハウス 藤坂愛逢 [藤坂元町2-27-1 072-855-6978]
- ★ 泉屋 楠葉店 [楠葉並木2-2-2 072-868-3060]
- ★ 身体障害者共同作業所 キッズ枚方コミュニケーションズ [堤町2-1-103 072-861-6360]
- ★ 京阪総合会計事務所 [西禁野2-4-17 第5松葉ビル301 072-805-5252]
- ★ ヘアサロンかゆえら [長尾東町3-1-4 072-859-1601(予約優先)]
- ★ ソーイングの店 みなよし [香里ヶ丘3-11-3-4 072-854-0756]
- ★ 喫茶&アンティークショップ Squirrel(スクワール) [宗谷1-1-1 072-859-2475]
- ★ 枚方市地域包括支援センター社協こもれび
- ★ [南楠葉1-30-1 エクセレントビル203号室 072-856-9177]
- ★ 割烹 千鳥 [岡東町12-13 ひらかたさんぽらぎBIF 072-843-8114]
- ★ WAVE34(ボウリング場) [田口4-11-8 072-848-0450]
- ★ ヘアースタジオばべば [南楠葉2丁目4-3 072-850-9070]
- ★ 枚方市役所(市民活動課・環境総務課・人権政策室) [大垣内町2丁目1-20 072-841-1221]
- ★ 枚方市役所 津田支所 [津田北町2-25-1 072-858-1502]
- ★ (財)枚方市文化国際財団 [岡東町8-33 市民会館内 072-843-1122]
- ★ 枚方市総合福祉センター [津田東町2-26-1 072-858-5835]
- ★ 食育ステーションまきの [枚野本町2丁目19-2 072-397-2111]
- ★ 社会福祉法人 心愛 心学塾作業所 [大峰元町1丁目21-5 072-859-9194]
- ★ (社)福やなぎの里 精神障害者通所授産施設 ばびるす [大字尊延寺2200 072-859-0245]
- ★ 全労済大阪府本部 共済ショップ枚方 [大垣内町2-10-4 宮村第三ビル3F 072-804-5550]
- ★ 健康・福祉プラザ 助さん・たくさん [大峰元町1-1-1 072-858-8565]
- ★ エステのお店 ジョセフィン・じま [枚野阪1-23-5 枚野駅前デパート2F 072-851-8727]
- ★ NPO法人パーソナルサポートひらかた [中宮山手町10-12-105 072-848-8825]
- ★ 自閉症療育センター Link [岡東町24-10 アイエス枚方ビル3階 072-841-2411]
- ★ 紅茶専門店VIE [南楠葉1-1-34 072-856-2355]
- ★ shot bar カボチャノース [枚野下島町14-22 072-809-7676]
- ★ ポパイ商店 [山之上2丁目16-9 072-846-7232]
- ★ NPO法人ハートネット [村野西町1-27 072-805-4373]
- ★ クッキー工房おれんじはうす [交北3丁目3-10 072-856-8378]
- ★ 陶器器器のお店 a new sprout [堤町2-14 072-846-9550]
- ★ 雑貨/カフェ ルボ・デ・ミディ [堤町10-12 072-843-1525]
- ★ マイウェイひらかた ワーク草笛 [藤坂天神町3-1 072-808-2031]
- ★ たかはま歯科医院 [津田駅前2丁目17-1-108 072-896-1180]
- ★ 渦潮バーカリー楠葉店 [町楠葉1-30-6 072-856-5420]
- ★ 枚方市野外活動センター [穂谷4550 番地 072-858-0300]
- ★ 社会福祉法人ぐにみ会「清水園」 [津田873-2 072-896-1600]
- ★ 輝きプラザ「きらら」 [車塚1-1-1]
- ★ 三代目たくちゃん ビーコ [枚野阪2丁目7-30 080-3785-1728]
- ★ MIKHOUSE キャラメル [枚野阪2-9-15-105 072-857-6626]
- ★ 株式会社 丸天酒店 [枚野阪2-5-23 0120-39-7003]
- ★ MogalogaDining 枚方宿 [堤町2-15 072-846-3535]
- ★ bar moonshine [宇山町4-8 072-866-5667]
- ★ ぶらっとホーム・すがほらひかし [藤坂東町3-1-11 072-859-5005]
- ★ とくふうホーム [大字尊延寺4592-24 072-858-4058]
- ★ 音楽療法スペース ウッドヴィレッジ [枚野下島町9-12 070-857-3540]
- ★ みんなでつくる広場「ちょこっと」 [楠葉野田2-30-8 072-856-9439]
- ★ スパイレイ枚方南 [津田山手1丁目24-1 072-808-4126]
- ★ 本とカフェ Benedetta [町楠葉1-6-25 寺山ビル2F 080-6115-8133]
- ★ やすらぎの丘霊苑 [大字尊延寺4588 番4 072-896-1212]
- ★ 韓国茶が楽しめるカフェ「Cafe Cajjo」 [西禁野2-8-3 072-848-8481]
- ★ 苺のいえ [中宮東之町15-12 072-805-2660]

そのほか

- ★ 龍谷大学 深草学舎ボランティア・NPO活動センター [京都市伏見区塚本町深草67 075-645-2047]
- ★ 寝屋川市立市民活動センター
- ★ フレッシュバーカリー ラッキー [寝屋川市早子町18-1 072-821-0413]
- ★ ヘアサロンおもち [交野市私部3-17-2 072-891-5024(予約優先)]
- ★ NPO法人 ゆいむ(結夢) [交野市私部7丁目12-58 072-810-7880]
- ★ えんであら作業所 [交野市天野ヶ原町2丁目14-20 072-893-4890]
- ★ 小規模通所授産所施設 ミルキウエイ [交野市天野ヶ原町2丁目14-20]
- ★ 交野市役所 市長公室 [交野市私部1丁目1-1]
- ★ きさいち植物園ファンクラブ事務局 [交野市私市7-19-14 072-894-0840]
- ★ わくわく科学館 [交野市私市6-10-2 080-3819-7292]
- ★ 大阪府衛生会附属診療所 [高槻市奈佐原955 072-696-3351]
- ★ 宇治田原社会福祉事務所 [綴喜郡宇治田原町荒木天皇2 0774-88-2394]
- ★ むく福祉会 ワークホーム れっつ [綴喜郡宇治田原町費田船戸38-1 0774-88-5846]
- ★ 福山すこやかセンター内 ボランティア活動センター [福山市三吉南2-11-22 084-928-1346]
- ★ ベビーフェイスプラネット松井山手 [八幡市欽明台北1 ソフィアモール内 075-982-3271]
- ★ 「月桃の花」歌舞団 十三スタジオ [大阪市淀川区木川西3-4-20 2F 06-6885-8475]

いつも応援ありがとうございます！

LIP応援団

黒田薫さん

LIP会計報告 (前号以降)

金額(円)	内容
58334	前号から繰り越し
500	縮刷版2012
1000	応援団寄付
1	利子
▼2480	郵送代
▼5390	2月号印刷代
51965	計(次号へ繰り越し)

★LIPは今年も枚方市主催の機関紙コンクールに応募していたのですが、残念ながら選外だったようです>< そこで五行歌。

選外があつてこそ
入賞・入選
今年は逃したか……
機関紙コンクール
優秀作品を眺める

来年もまた挑戦したいと思います♪ (A)

ひら 「枚方市民にだけ」
か 読んでほしい情報サイト
う 枚方つーしん **検索**

表紙左下イラスト：平井由恵
P7イラスト：西出真美

New